



頑張っている人、  
教えてください、  
教えてください。

# 第13回日本自然保護協会 沼田眞賞

## 受賞候補者推薦のお願い

日本自然保護協会沼田眞賞は、会の設立当初から自然保護に尽力された故・沼田会長の思いを未来に伝えていくため、自然保護に関する研究・実践ですぐれた実績をあげた方を顕彰し奨励する賞です。今年もひきつぎ皆さまに、第13回沼田眞賞の受賞候補者の推薦をお願いいたします。受賞にふさわしいと思われる個人またはグループをぜひご推薦ください。

**締め切り：2013年6月20日（必着）**



今年度は「海洋・沿岸の自然保護に関する活動または研究」を特別枠として募集します。



# 実施要項



## 1.趣旨

自然保護および自然保護教育に関する研究または実践ですぐれた実績をあげた者を顕彰し奨励します。

## 2.対象 <一般枠と特別枠があります>

**一般枠**：以下に挙げる3つの選考基準のうちいずれかを満たす個人またはグループ。

**特別枠**：「海洋・沿岸の自然保護」に関して、下記3つの選考基準のうちいずれかを満たす個人またはグループ。

※同じ候補を両方の枠に推薦することはできません。

### 選考基準

- ① 自然保護および自然保護教育の模範となる実践活動
- ② 自然保護および自然保護教育に関する先駆的・独創的な考えを示した研究や著作(論文・書籍のほかキャッチフレーズ、電子情報、絵画なども含む)
- ③ 自然保護および自然保護教育の科学的裏付けとなる重要な調査研究(持続的・累積的な調査研究を含む)

## 3.推薦および選考方法

- ・理事・評議員・監事・顧問・参与・会員及び一般から、受賞条件をそなえていると考えられる個人・グループを推薦していただきます。(2013年6月20日締切)
- ・推薦は、右の用紙をご利用ください(裏面もあります)。紙面が足りない場合は別紙にお書きください。参考資料等あれば別途添付していただいて結構です。  
また当会ホームページから書式をダウンロードすることもできます。  
URL <http://www.nacsj.or.jp/katsudo/numatasyo/>
- ・選考委員会が選考基準に従い候補者を絞り込み、理事会で受賞者を決定します。(2013年8月予定)
- ・授賞式・記念講演会の開催は2014年1月頃の予定です。

## ○これまでの受賞者(第9回～)

第9回	星一彰(福島県自然保護協会会長)	福島県における自然保護への貢献
	おおくさ倶楽部	湧水による谷津田の生きもののための田んぼづくりと普及活動
	和光・緑と湧き水の会	白子湧水と斜面林の保全に対する貢献
第10回	佐々木克之(北海道自然保護協会副会長)	河川から沿岸・干潟にいたる物質循環の研究と自然保護への貢献
	森林塾 青水	茅場の再生と活用による文化と生物の多様性保全
第11回	こんぶくろ池自然の森	こんぶくろ池湿地の調査・保全活動を通じた自然博物館の実現
	長島の自然を守る会	瀬戸内海長島周辺の生態調査に基づいた原発問題に対する普及活動
第12回	平吹喜彦(東北学院大学教授)	東日本大震災後の海岸エコトーンの再生に向けた自然保護活動
	上野登(てるはの森の会会長)	宮崎県における照葉樹林の保護と鉱毒問題への取り組み
	野田三千代(海藻おしば協会会長)	海藻の美しさを糸口とした海の環境保全活動
	谷口弘一(國學院大學栃木短期大学講師)	北海道におけるアツモリソウをはじめとする植物種の保存および普及活動
	天覧山・多峯主山の自然を守る会	天覧山・多峯主山の森の保護とモニタリング活動

## ○推薦書送付先(締切:2013年6月20日(木)必着)

〒104-0033 東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル 2F 公益財団法人 日本自然保護協会 沼田眞賞担当  
TEL 03(3553)4101、FAX 03(3553)0139、メールアドレス numatasyo@nacsj.or.jp  
\*なお、今回のご推薦にあたりご記入いただいた個人情報、当事業に関する目的のみに使用いたします。

## ●日本自然保護協会とは

1949年、発電所計画でダムの中に沈もうとしていた尾瀬を守るため結成された「尾瀬保存期成同盟」が始まりです。その後日本各地で起きる自然保護問題に対応するため、1951年に日本自然保護協会となりました。皆さまからの会費とご寄付により、60年にわたり日本の自然を守るために活動しています。  
<http://www.nacsj.or.jp>

# 受賞候補者推薦書(1/2)

2013年 月 日

日本自然保護協会沼田眞賞 選考委員会御中

一般枠・特別枠 (どちらかに○)

候補者氏名(団体名)

団体の場合 代表者名

担当者名

連絡先住所 〒

TEL

FAX

Email

ホームページ URL (あれば)

略歴 (団体の場合設立年月日・会員数・会の目的も)

主な著書・論文・活動等

推薦者氏名

住所 〒

TEL

FAX

Email

# 受賞候補者推薦書 (2/2)

候補者氏名( ) 推薦者氏名( )

選考基準(①、②、③)のうち該当するものに○(複数可)

推薦理由 (30字以内) :

推薦理由 (詳細) :